

妙安寺だより 436

11月勉強会

日蓮聖人御遺文『四条金吾殿御返事』より

「苦をば苦とさとり、樂をば樂とひらき、苦樂ともに思い合わせて、南無妙法蓮華經と
うち唱え居させ給え。これあに自受法樂にあらずや。いよいよ強盛の信力をいたし給え」

(訳) 苦しい事は苦しいと、楽しい事は楽しいと理解しながら、苦樂を共に思いなが
ら、「南無妙法蓮華經と唱えて静かにしていなさい。これこそが自受法樂（仏が自ら悟つ
た教えを自分自身で楽しむ事）です。ますます強い信心の心を育ませなさい。

日蓮聖人在世の鎌倉時代中期、疫病や天災が頻繁に起こっていました。現在と違い、医薬
は乏しく、

衛生環境も整っていない時代です。そのような中で現実を受け止め、心の平穩を勧めるお手紙
です。

コロナ禍の現在の状況においても通用する御遺文であると思われましたので、ご紹介いたしま
した。

お寺においても、寒いですが、感染予防のため、窓を開けて換気を促すよう心がけていま
す。

12月の予定

12月5日(土) 午後2時より 勉強会(お経練習・御遺文講義)
ソーシャルディスタンスをとって行なう予定です。

テレホンサービス<092-751-6084>にて、法話が流れています。

「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

***ゴミの分別にご協力ください。枝物は大きい籠へ、それ以外の草(土を落とす)・花類・紙類
はゴミバケツへお願いします。**

***17時に閉門します。閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください。**

12月26日～30日は18時に閉門します。

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違います。

同封している物

- 1 暦 令和3年の暦です。裏表紙にお寺の年中行事を掲載しています。時間は寺報にてお知らせいたします。
- 2 太歳三が日祈願・回向申込書
- 3 星祭り・方除け申込書 前回申し込まれた方には、前回の分を打ち込んだ物を同封しております。訂正があれば朱字または二重線で訂正してください。又、追加申し込みもありましたらご記入ください。
- 4 教箋(地涌の声)
- 5 寒行勧募の案内・封筒 全員には入っておりません
- 6 振込用紙(郵便局)

*令和3年分の護持会費(9,000円)・墓地管理費(3,000円)

* 太歳三が日の申し込み

* 星祭り・方除け申し込み

上記等の送金にご使用ください。通信欄には必ず詳細を明記ください。

7 返信用封筒 太歳三が日申込書、星祭り・方除け申込書の送付用です。

FAX(092-751-4055)でも申し込みできます。

現金は絶対に入れないでください。紛失の際の責任はもてません。

8 入江造園案内 お墓掃除代行をしてくださる、お寺出入りの業者さんの案内です。

現時点ではコロナ感染症のワクチンや薬が出ていない状況ですので、1月31日に予定しています節分・星祭り・方除け法要は、皆さんの来寺をお断りし、住職のみで祈願法要、並びにお焚き上げを行なうつもりでいます。1月発送の寺報にて再度お知らせいたします。

お札はすべて、お寺負担で諸行事終了後に送付いたしますので、送料はいただきません。